

取組の方向性

未然防止

初期対応

自立支援

①新たな不登校が生じないような学校づくり

②進級・進学時の切れ目のない支援

③不登校の児童生徒への学習支援

④教職員および支援者の質と量の確保

⑤教育支援センターや関係機関の体制、支援の充実

⑥厳しい環境にある子どもたちへの支援



チーム支援・切れ目のない支援の強化 【方向性①②④】

【早期の情報共有】 ・**統合型校務支援システム**を活用した気づき情報の共有

魅力ある学校づくり 【方向性①②③⑥】

【安心・安全な学級、学校づくり】

- ・学校経営に位置づけた生徒指導の実践
- ・いじめや暴力行為を許さない学級づくり

【学ぶ意欲を育む学習指導の充実】

- ・「わかる授業」の実施、補充指導の充実
- ・体験活動を通じて、生き方や夢、目的意識を考える指導
- ・自己有用感を高める異学年交流活動の拡充

【特別活動の充実】

- ・学級活動、児童会・生徒会活動、学校行事を通じた人間形成
- ・自然体験型学習による他者と協働する力の育成

【地域連携の推進】

- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働本部との一体的な取組の充実

支援者のスキルアップ 【方向性④】

【支援者の支援スキルの向上】

- ・SCを活用した校内および教育支援センター等への研修

【教職員の人権意識の醸成】

- ・人権課題や開発的生徒指導に関する研修

チーム支援・切れ目のない支援の強化 【方向性①②④】

【校内支援会の強化】

- ・SC、SSWの資質向上、配置の拡充
- ・少しでもリスクがある児童生徒への早期支援



心の教育センターの機能強化

地理的不便さの克服

相談支援の機能をもったサテライトセンターの
東部・西部地区への設置を検討

学校全体の指導体制の充実 【方向性②③④⑤⑥】

【個に応じた継続的な支援】

- ・養護教諭の役割と保健室等の「居場所」の充実
- ・個別支援シートに基づく組織的・継続的な支援
- ・児童生徒支援加配教員の活用の充実

【教職員の資質向上】

- ・「不登校対策チーム」の訪問支援によるチーム支援の推進
- ・教職員研修（児童生徒理解、学級経営力向上等）の充実

【関係機関や家庭等との連携】

- ・教育支援センター等関係機関への確実なつなぎ
- ・家庭訪問、学習状況の把握、評価の工夫等継続的な関わり

包括的な家庭支援 【方向性⑤⑥】

- ・SSWや民生・児童委員による情報収集の強化
- ・医療・福祉等関係機関と連携し、個に応じた支援内容の検討・充実



18歳までの継続支援 【方向性⑤⑥】

【市町村子ども家庭総合支援拠点】

- ・子ども家庭支援全般にかかる業務
- ・要支援児童及び要保護児童等への対応、総合調整
- ・関係機関との連絡調整
- ・その他必要な支援

→令和4年度までに全市町村に設置（国目標）

【中卒早期離職者についての把握及び支援の実施】

- ・中学校による状況把握
- ・各企業等から市町村教育委員会に、対象の子どもとの離職情報が提供される仕組みづくり

【高校※中途退学後進路未定者への支援の実施】

※県立を除く

- ・本人又は保護者から同意書を取り、支援機関に情報提供を行うことについて、はたらきかけを強化

個に応じた支援環境の充実 【方向性③⑤】

【個に応じた継続的な支援】

- ・別室や保健室登校に対する体制と環境の整備
- ・青少年教育施設における野外体験を通じた支援

多様な教育機会の確保 【方向性③⑤】

自立支援の強化

【教育支援センターの機能強化】

- ・アウトリーチ型SCの配置・活用
- ・ICTを活用した学習支援
- ・他の市町村からの横断的な受け入れ

社会的自立への支援【方向性⑤⑥】

【若者サポートステーションでの支援】

- ・相談など就学・就労に向けた支援

保護者・家庭への支援の充実【方向性⑥】

【心理的不安の軽減】

- ・保護者のつどいの実施
- ・相談体制の強化

【いじめ・不登校理解の促進】

- ・PTA、家庭への研修の実施